



図書館だより 7月

四日市メリノール学院図書館

7月は定期考査ていきこうさからスタートしました。中学・高校1年生は入学して初めての定期考査ていきこうさでしたが、実力を発揮はっきできたでしょうか。各教科での苦手分野はあくを把握して、今後につなげてください。

高校3年生は進路先の選択も具体的にってきている時期だと思います。図書館の<進路スペース>の資料を活用してそれぞれの夢や希望を実現できるようにしてください。

図書館に「進路関連図書コーナー」などを設置していますので、図書館をのぞいてみてください。「何を読んでいいかわからない」人は、司書に相談してくださいね。

今月のおススメ

著者はアイドルグループ「NEWS」のメンバーです。作家デビュー当初は、アイドルが小説を書いた、ということばかりが注目されましたが、その後もコンスタントに作品を発表し、「オルタネート」に続きこの作品も直木賞にノミネートされるほど、小説家としての地位を確立しています。

今回の作品は、芸能界おに居り、放送局などの業界を垣間見ている著者かいまだからこそ描ける主人公の設定なのかな、と思います。

放送局からイベント事業部へと事実上左遷させんさせられた主人公が、異動先であった女性から見せられた作者不明の1枚の不思議な「絵」をきっかけに話は始まります。謎の作者を探すうちに秋田のある一族にまつわる暗い歴史が浮かび上がり…。この作品を書くに当たり、著者は綿密めんみつな取材をしたようです。それにより、説得力のある描写びょうしゃが見られる作品となり、読む者を作品に引き込んでいきます。一人の作家としての力量りきりょうをあなたの目で確かめてみませんか？



『なれのはて』

加藤 シゲアキ/著 講談社/